

# 令和元年度 廃棄物管理責任者研修会について

- 1 事業系廃棄物とは
- 2 ごみ減量の必要性和具体的な取組方法
- 3 S D G s

京都市環境政策局

ごみ減量推進課

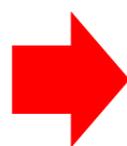
北部環境共生センター

南部環境共生センター

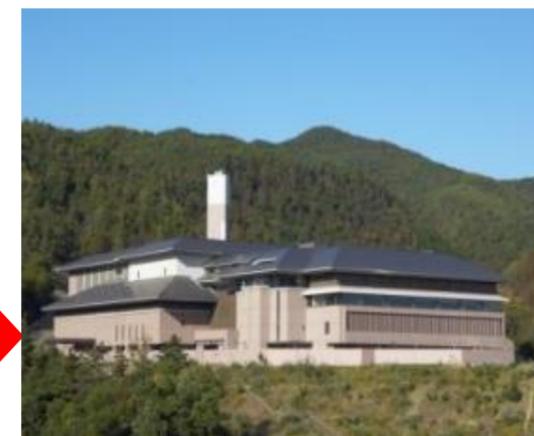
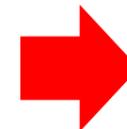
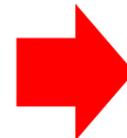
# 家庭ごみと事業系ごみの処理方法の違い



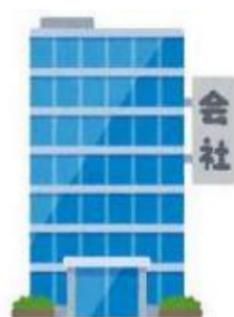
家庭



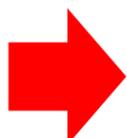
一般廃棄物



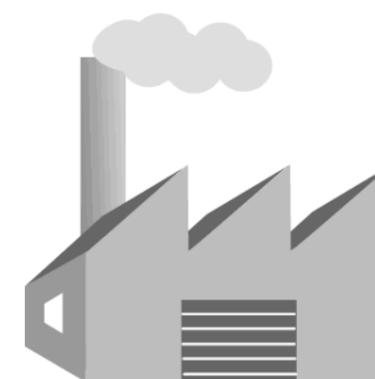
京都市  
クリーンセンター



事業者



一般廃棄物



民間処理施設  
リサイクル施設

産業廃棄物



(事業者の責務)

**第三条** 事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない。

**第一節 産業廃棄物の処理**

(事業者及び地方公共団体の処理)

**第十一条** 事業者は、その産業廃棄物を自ら処理しなければならない。

# 区分による具体例

① これらのごみだけが、クリーンセンターに持ちこまれます。

④ どこの事業所でも必ず出る産廃です。家庭ごみの「プラ」とは内容が違い、石油製品すべてが該当します。

事業系一般廃棄物

燃やすごみ

②

★ **リサイクルできない紙類**

汚れのついた紙など



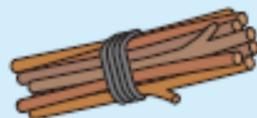
★ **厨芥類**

食品の売れ残り、食べ残した物、調理くずなど



★ **木くず**

木製品、せん定枝など



★ **古布**

不要になった衣類など



リサイクル可能な紙類  
〔条例により分別義務化〕

★ **新聞**



★ **ダンボール**



★ **雑がみ**



雑誌OA、用紙シュレッダーくず、機密書類、メモ用紙、郵便物、封筒、紙袋、ボール紙、空き箱、パンフレット、カタログ など



リサイクル可能なもの ④

産業廃棄物

品目

- 1 燃え殻
- 2 汚泥
- 3 廃油
- 4 廃酸
- 5 廃アルカリ
- 6 廃プラスチック類
- 7 ゴムくず
- 8 金属くず
- 9 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
- 10 鉱さい
- 11 がれき類
- 12 ばいじん
- 13 ★紙くず
- 14 ★木くず
- 15 ★繊維くず
- 16 ★動植物性残さ
- 17 ★動物系固形不要物
- 18 ★動物のふん尿
- 19 ★動物の死体
- 20 政令第13号廃棄物
- 21 輸入された廃棄物

**缶** 飲料用の缶など



**びん** 飲料用のびんなど



**ペットボトル** 飲料用な ペットボトル



**プラスチック類**

弁当・カップ麺の容器、ラップ類、トレイ、ビニール袋、発泡スチロール、化学繊維など



**金属類**

刃物類、スプレー缶、一斗缶、金具類などその他金属製のもの（事業所の机、椅子、ロッカーなど）



**ガラス陶磁器類**

コップなどのガラス類、陶器類など



**電池類**

乾電池、充電電池など



**水銀使用製品**

蛍光灯、水銀体温計、ボタン電池 など



**家電リサイクル対象製品**

テレビ、エアコン、冷蔵（凍）庫、洗濯機、衣類乾燥機



**その他混合物**

電話、プリンター、パソコン など



② 28年「しまつのこころ条例」により分別が義務化されました。

# 京都市のごみ量の推移

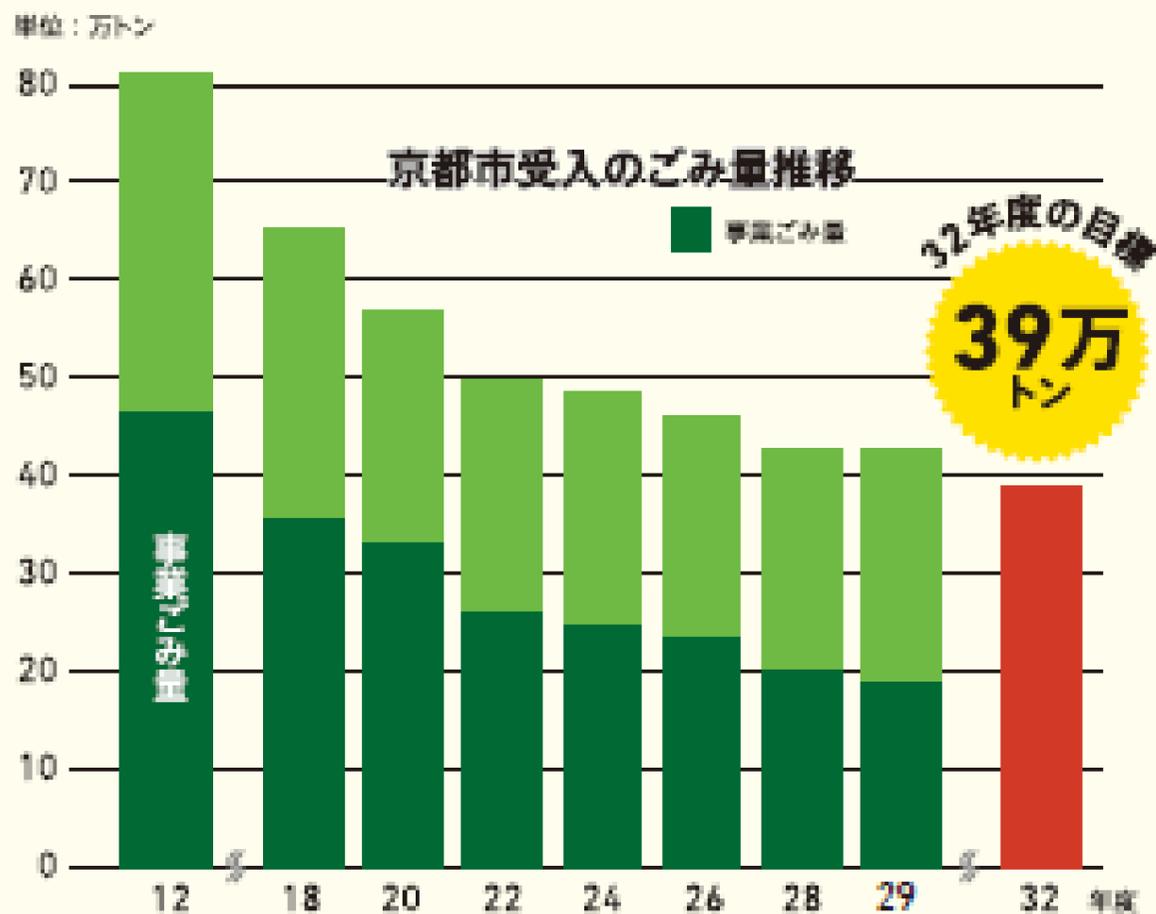
## 新・京都市ごみ半減プラン

— 京都市循環型社会推進基本計画(2015-2020) —

～ 資源の更なる有効利用と環境負荷の低減を目指して ～

平成12年度のピーク時(82万トン)から

**半分以下**の目標に向けて更に減量が必要!



## ごみ減量 何のため?

- 年間のごみ処理費用削減効果は  
→ **ピーク時比マイナス154億/年**
- クリーンセンター2工場で処理できる量  
→ **39万トン**
- 内陸都市である京都市の貴重な最終処分場「エコランド音羽の杜」の寿命は  
→ **残り50年**

ほぼ定点からの観測

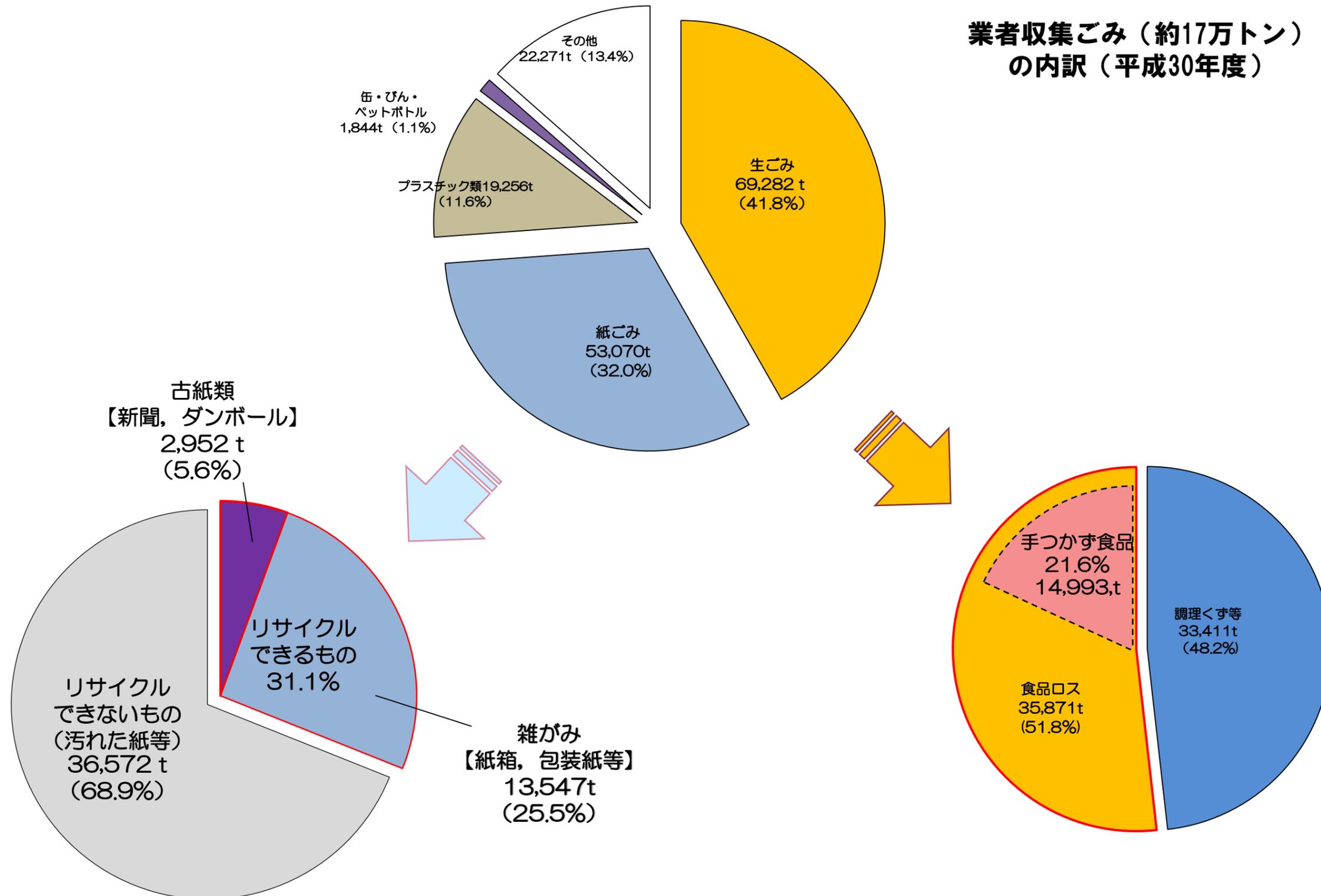


**計画上 あと約50年で満杯**

**新たな埋立処分場の計画は現在ありません**

# 事業ごみの現状と課題

- 生ごみが4割，紙ごみが3割と突出して多くなっています。
- 手付かず食品や食べ残しといった「食品ロス」が約3.5万トン，リサイクル可能な雑がみが，約1.3万トン排出されています。



# ごみ半減をめざす「しまつのこころ条例」

## ■ 2R（reduce, reuse）の促進

- リサイクルよりもごみ減量効果が高く、環境への負荷も少ない、「リデュース(発生抑制)」及び「リユース(再使用)」(2R)の取組に努めてください。

発生抑制：必要な分だけ購入，簡易包装製品を製造，選択する・・・

繰り返し使う：修理・修繕して使う，必要な人に譲る・・・

## ■ 分別・リサイクルの促進「分別の義務化」

- 資源ごみ等の分別を促進するため，次のごみなどは必ず燃やすごみと分別して出してください。

市民

### 資源物

- 缶，びん，ペットボトル
- プラスチック製の「容器」と「包装」
- 小型金属類，スプレー缶

### リサイクルできる紙類

- 新聞，ダンボール
- チラシ，雑誌などの雑がみ
- 紙パック

### 大型ごみ

- 家具など

事業者

### 産業廃棄物

- 缶，びん，ペットボトル
- プラスチック，ビニールごみ
- 金属くず，ガラスくず
- 蛍光管，電池等

### リサイクルできる紙類

- 新聞，ダンボール
- チラシ，雑誌などの雑がみ（雑がみ図鑑参照）
- 紙パック

（事業者が排出する廃棄物の分別）

第38条 事業者は，一般廃棄物と産業廃棄物とを分別したうえ，一般廃棄物処理計画に定める分別の区分及び方法に従って一般廃棄物を排出し，及び処理しなければならない。

# クリーンセンターで搬入物検査を強化中

産業廃棄物等の  
不適物搬入がないか  
調べます



ひっかき棒で、不適物を  
引っ張りあげます





# ざつ 雑がみ図鑑

「雑がみ」にはこんなものがあります。  
雑がみの特徴を知って、  
正しくリサイクルしましょう。

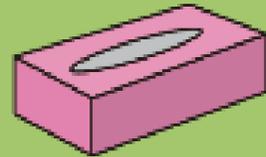


雑がみとしてリサイクル可能

紙パック・ダンボール・新聞紙として分けてリサイクルに出すもの

リサイクルに向かない紙

⚠ 表紙などラミネート部分は分別してね

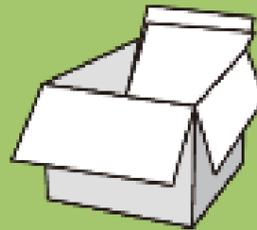


ティッシュペーパーの箱

⚠ 取り出し口のホリは外してね



食品などの箱



業務用の仕入れ箱



カレンダー

⚠ 金具やプラは外してね



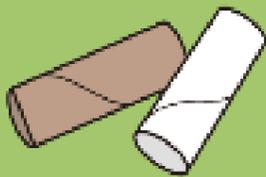
チラシ



ポスター



フリーペーパー



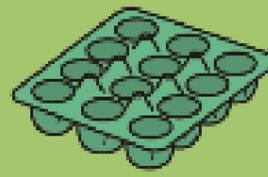
トイレ用紙の巻



紙杯



カートカン

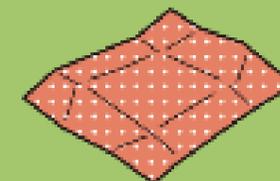


果物などの紙製緩衝材



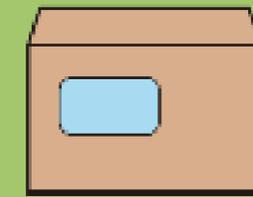
紙製ファイル

⚠ 留め具は外してね



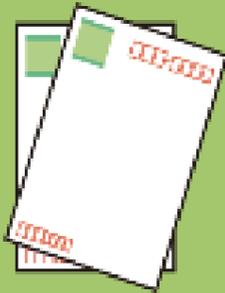
包装紙

⚠ プラ加工されているものはプラに



封筒

⚠ プラの窓は外してプラに

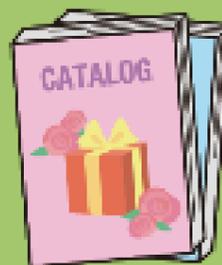


はがき



タバコの箱

⚠ 内側の紙は、燃やすごみ



カタログ



紙製タグ

⚠ 紙以外のひもは外してね



紙袋

⚠ 紙以外のひもは外してね



OA用紙



付箋



メモ用紙



シュレッター

⚠ 複写式伝票等の禁忌品は混ぜないでね

## 紙パック・ダンボール・新聞として分けてリサイクルに出すもの



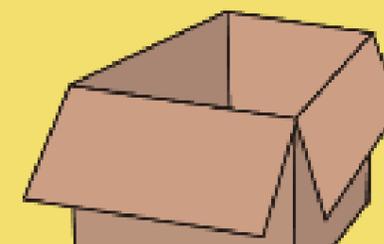
牛乳パック

⚠ よりよいリサイクルのため紙パックとして分別してね！ 中身は洗ってね



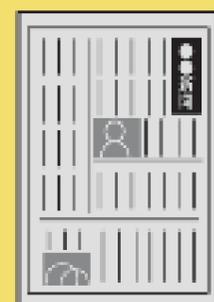
薄いダンボールの箱

⚠ よりよいリサイクルのためダンボールとして分別してね！



ダンボール

⚠ 全体的にワックスが付いたものは、燃やすごみ



新聞

# プラスチックについて 【京都市の場合】

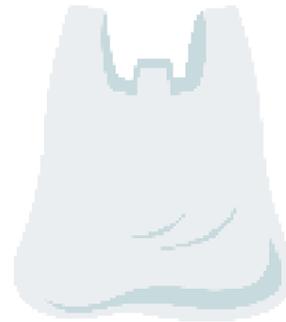
## 家庭と事業所との分別方法の違い (具体例)



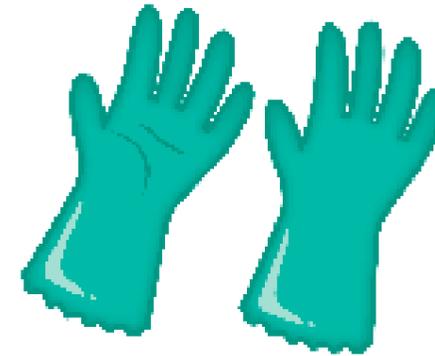
カップ容器



プラ容器包装



レジ袋

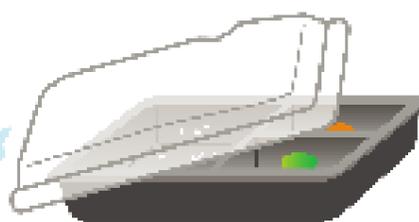


ゴム手袋

家庭では、  
「プラスチック製容器包装」



ラップ



弁当ガラ



包装フィルム

家庭では、「燃やすごみ」



バケツ, 洗面器

事業所では、全て産業廃棄物

# ごみ減量の必要性と具体的な取り組み方

どこに持っていけばいい？



## 不適正なごみが出る原因

- ① ごみの種類ごとに適切な収集契約が結ばれていない。
- ② ごみの分別容器が揃っていない。
- ③ ごみの保管場所で種類ごとの仕切りがない。

また、環境が整っていても

- ④ そもそもルールを知らない従業員が多くいる。
- ⑤ 忙しいので業者に任せている。

## 適正な分別・リサイクルを進めるためには

- ① 自社にあった分別回収容器の設置・誰が見ても分かりやすい分別容器の設置・配置
- ② 種類や発生量に応じた適切な収集契約の締結
- ③ 従業員への定期的な周知を徹底

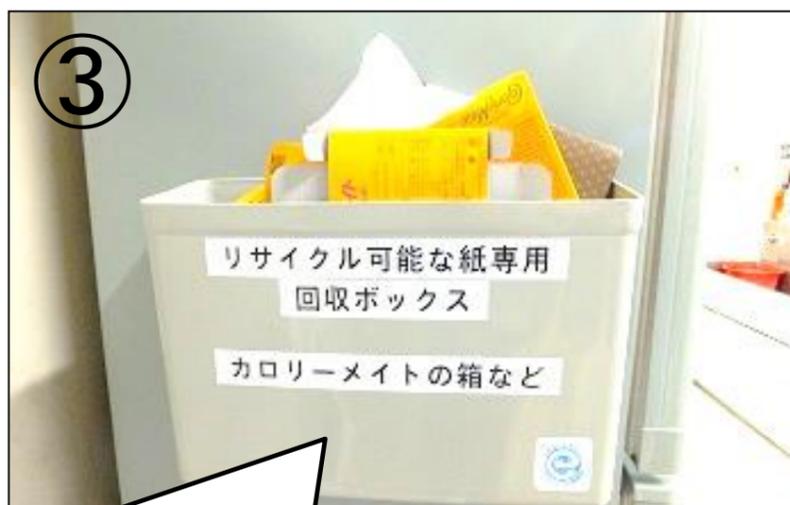
**これらの条件は不可欠です。**

# 発生場所 分別容器の工夫

【病院】看護師さんが作業時に、医療器具等を箱や袋から出した時点で、「雑がみ」と「プラ」に分別している。



【車販売事業所】ごみの種類ごとに具体的なイラスト入りの明示があり、誰が見ても分かりやすい。



【事業所食堂内】冷蔵庫横にも「雑がみ」の回収ボックスでお菓子の箱など回収。



【事業所通路】すべての従業員や、清掃員が通る場所にリサイクル品目容器を設置。



【工場】個別のごみ容器を設置せず、全体用の分別容器を設置、各従業員が直接来て分別する。



【事務所内 雑がみ入れ】「細かいメモ」は不要な封筒に、形の揃わない雑多な紙箱などは段ボールを回収容器にしている。実際にもものが入っていると、後から来た人が入れやすい。



# 掲示物や明示の工夫

プラの捨て方の具体的なイラスト表示



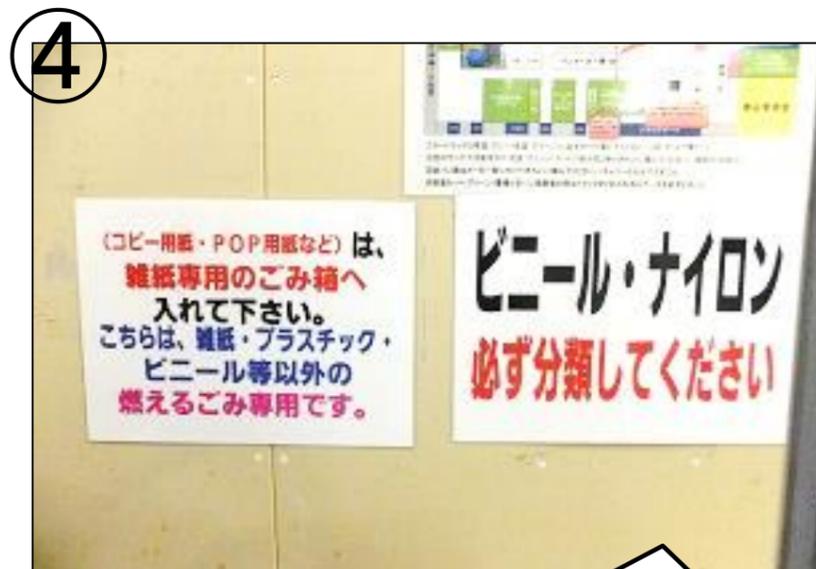
使用する物品の1本あたりの金額を明示  
コスト意識によるごみの発生抑制を促す



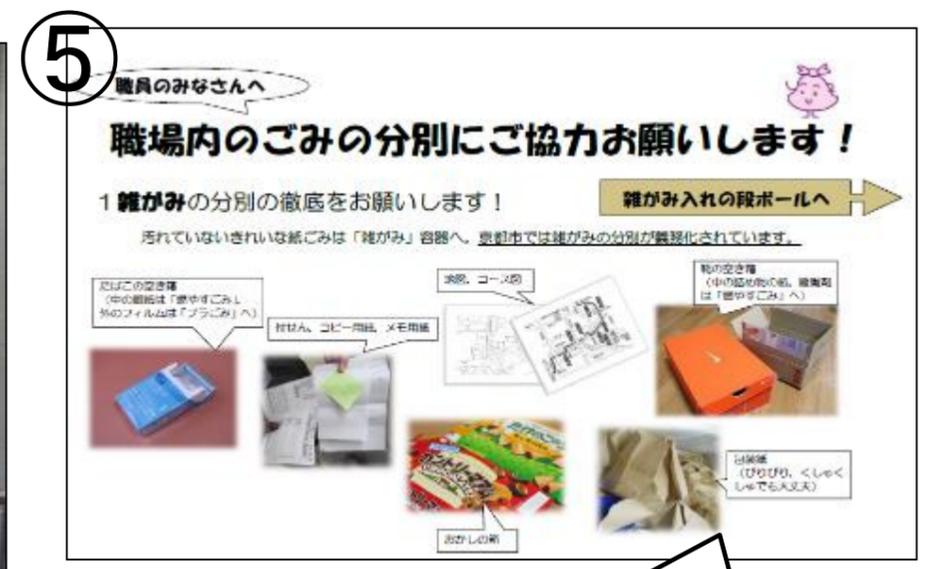
『雑がみは「燃やすごみ」ではなく、分別・リサイクルしましょう』との明示



「燃えるごみ」容器の入り口に警告表示



「燃えるごみ」容器の壁面 警告表示



よく出る雑がみを写真で説明

その場所が出るごみに応じて 誰もが分かりやすい表示を！

# 保管場所での工夫

保管場所入り口でゴミを計量

重量・部署名を記入したシールをゴミ袋に貼付け、不適正なものがあった場合に、直接その部署に指摘する。



保管場所にも分別容器を置き、不適物を再分別している。

持ち込み者がどの場所のゴミを何袋出したかを記入。全体のごみ量を把握しやすくしている。

狭い保管場所では、棚などで上部空間を利用。汚れの少ない、軽いものを上に置くなどし、清潔で誰もが入りやすい保管環境に整備。

狭い保管場所でも、しっかり区切り、明示し、整理整頓すれば、混在による誤排出、誤回収はおこらない。

整理整頓  
清潔な保管庫を！

## 優良事業所 廃棄物管理責任者の声

- 自社のごみの量や中身を分析した。
- 各部署にごみの責任者をつくり，中心となって定期的な社内教育を継続している。
- 収集業者と密に連絡を取り，不適切なごみは残置，何がダメなのか確認している。
- 廃棄物保管場所に常駐の職員を置き，分別の管理をしている。
- 京都市に対し助言を求めるばかりではなく，事業所内で解決している。
- どこから出たごみかが分かるように袋に名前（部署）を記入し，後追い出来るようにしている。
- 1日に2回くらいごみ保管場所に確認に行き不適物がないか確認している。
- ごみを保管庫に持ってくる時間と曜日を決めており，その時間に責任者が立ち会い，不良があれば再分別させる。
- 周知するには，半年かかった。
- 10年かけて，独自のルールを作った。
- 周知方法は，京都市のホームページから資料をダウンロードしたり，収集業者に実際のごみを見てもらい，分別の指示を受けた。
- 各職場の責任者に周知していった。
- 「もったいない」とコスト削減を社内に周知し続けることで，再利用の習慣やごみを出さない意識が定着してきた。
- リサイクルをしっかりとしたことで，燃やすごみが減り，コスト削減に繋がった。

長い時間をかけ，独自のルール・分別環境を構築！

# 2R及び分別・リサイクル 活動優良事業所



京都市



# SDGs

2015年に国連で全会一致で採択された「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」。

2030年までに持続可能な世界を実現するための17のゴール（なりたい姿）とゴールを達成するために169のターゲット（具体的な達成基準）が設定されています。

京都市は日経リサーチを通じた調査で全国市区の「SDGs先進度」総合ランキングで1位となりました。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



### <京都市の取組>

- ・ピーク時から17年間でごみ量半減。
- ・エネルギー消費量 ピーク時の27.2%減
- ・建物の高さ，デザイン規制の強化
- ・公共交通優先の「歩くまち京都」の取組等により，観光客のマイカー利用率8割減少

